

## 令和6年度 南大沢スマートシティ協議会（第2回）

### 議事要旨

- 日時：令和6年11月11日（月）10時00分～11時30分
- 開催場所：パオレビル10階 / オンライン会議（Zoom）
- 出席者（オンライン含む）：座長1名、委員・関係者37名、アドバイザー2名、事務局

#### □主な議事（●説明、○説明に対する意見・回答）

##### < 第一回協議会の振り返り >

- 事務局より、今年度第一回協議会の振り返りに関する説明があった。

##### < 今年度のリビングラボの進め方 >

- 事務局より、今年度のリビングラボの進め方に関する説明があった。

##### < 南大沢スマートシティ プレリビングラボ 開催結果（速報） >

- 事務局および東京都都市整備局より、地域情報等を一元的に提供するデータプラットフォームの構築に関するプレリビングラボの開催結果に関する報告があった。
- 委員より、大学と連携してアプリを開発、運営することで、学生が地域課題解決に関わる機会の創出及び南大沢らしいアプリの魅力に繋がるのではないかという意見があった。
- 複数の委員より、提供する情報やサービスの対象エリアやコンテンツ等について地域の方の意見も踏まえて幅広く検討しながら構築していくことが望ましいという意見があった。
- 委員より、初期費用・運用費用を抑える方法を模索しつつ、アプリ構築の初期段階でビジネスモデルや運営・管理方法を見据えた設計にすることが必要であるという意見があった。

##### < 第1回リビングラボ「モビリティ体験会」の企画概要 >

- 事務局および東京都都市整備局より、モビリティ体験会の企画概要に関する説明があった。
- 委員より、体験会でのインタビューを通して南大沢地域住民のニーズを把握できるよう、工夫しながら運営できるとよいという意見があった。

##### < 新たなスマートモビリティの導入に向けた取組について >

- 東京都都市整備局より、南大沢地域におけるラストワンマイル課題解決の一手段として、東京都産業労働局主催のピッチコンテストを活用するとの説明があった。

- 委員より、短期的なスケジュールの中で南大沢の交通課題解決に資する提案を選定できるよう、南大沢地域の実情を的確に発信することが重要であるという意見があった。
- 委員より、ピッチコンテスト経由で新規参入するモビリティと既存のモビリティとの競合性に配慮しつつ、両者が補完的関係となるよう関係者間調整を実施する必要があるという意見があった。

<その他>

- 八王子市総合経営部より、八王子市デジタル地域通貨「桑都ペイ」に関する案内および報告があった。

以 上